

2014年1月17日
株式会社日立システムズ

浜銀ファイナンスが日立システムズのリース業向け基幹システムを採用

リース基幹業務パッケージに地銀系リース会社に必要な機能を加え、共同利用を推進

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、浜銀ファイナンス株式会社(代表取締役社長 三村 智之、本社:神奈川県横浜市西区/以下、浜銀ファイナンス)の基幹システムとして、日立システムズのリース基幹業務パッケージ「LeaseNavi」(*)が採用され、2013年12月に本番稼働し、日立システムズのデータセンターで運用開始したことをお知らせします。

*リース基幹業務パッケージ「LeaseNavi」は、金融業向けソリューションのブランド統合により、「Finnova リース基幹システム」へ名称変更しました。

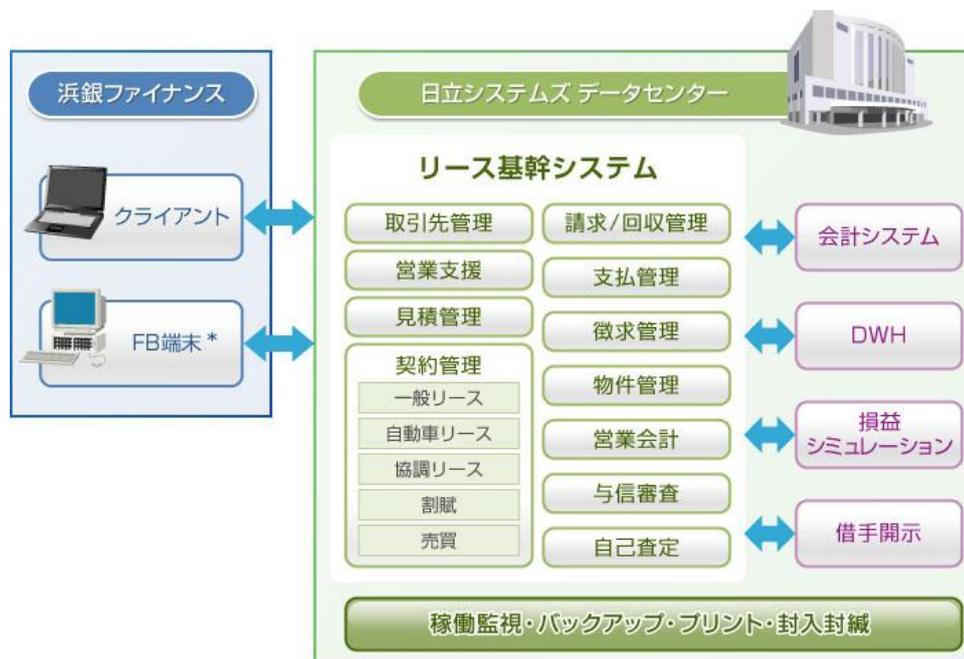
横浜銀行グループの総合リース会社である浜銀ファイナンスは、リース・ファクタリング業務を中心としたファイナンス業務に加え、代金回収業務を取り扱う大手の地銀系リース会社です。浜銀ファイナンスでは基幹システムの更改にあたり、格付・自己査定や連結決算などの親銀行とのデータ連携強化、内部統制対応、営業活動や業務の効率化などの経営課題を解決するとともに、今後予想されるIFRS等の制度変更への円滑な対応と機能追加コストの低減を図りたいと考えていました。

一方、日立システムズでは、リース業向けにリース基幹業務パッケージを提供し、多くの実績・ノウハウを積み重ねています。同パッケージは、強固な防災・セキュリティ対策を施した日立システムズのデータセンターでの運用実績があるほか、請求書の印刷・発送なども含めた包括的なアウトソーシングサービスも提供しています。今回、日立システムズが有するリース業に関する業務ノウハウや、システムの機能、強固なデータセンター基盤、トータルサポート能力などが総合的に評価され、浜銀ファイナンスの基幹システムとしてリース基幹業務パッケージが採用されました。

浜銀ファイナンスの新システムは、リース会社に必要な標準的機能を備えた日立システムズのリース基幹業務パッケージをベースに、格付・自己査定や連結決算における親銀行とのデータ連携を強化しました。また、内部統制対応などで発生する地銀系リース会社として必要なカスタマイズを最小限に抑えることで導入コストを抑え、短期間でシステム構築を実現しました。さらに、請求書等の印刷や封入封緘、発送業務を含めたアウトソーシングサービスの利用により、トータルコストの低減を図っています。

日立システムズは、リース業が短期間・低コストで基幹システムを導入・利用できる本システムを、地銀系リース会社向け基幹システムのスタンダードと位置付け、今後は浜銀ファイナンスとともに、本システムの共同利用を推進します。これにより、導入後の開発・運用コストのさらなる低減をはかるとともに、顧客動向分析、取扱機種分析、生涯採算分析などのデータ分析ツールや営業ノウハウの共有・高度化に向け、共同利用会社との連携を働きかけていく予定です。

■システム概要図



*FB(Firm Banking) 端末: 通信回線を利用し金融機関と接続して、振り込みや残高照会などが行える法人向けサービスの専用端末あるいはパソコンのこと。

■浜銀ファイナンスについて

横浜銀行グループの総合リース会社として、リース・ファクタリング業務を中心としたファイナンス業務に加え、代金回収業務をお取り扱いしています。

詳細は、<http://www.h-fc.co.jp/> をご覧ください。

■リース基幹業務パッケージの Web サイト

http://www.hitachi-systems.com/solution/s103/leasenavi_base/index.html

■お客さまからのお問い合わせ先

商品お問い合わせ窓口: TEL 0120-346-401(受付時間: 9時~17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム: <https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号

TEL: 03-5435-5002(直通) E-mail: press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。